

令和3年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

明德中学校区 校番30

学校名 明德小学校

a 学校教育目標	確かな学力と豊かな心をもちたくましく生きる児童を育成する	b 経営理念 ミッション・ビジョン	(ミッション) 新たな時代に貢献できる自立した次世代を育成する教育活動の推進 (学校の使命) (ビジョン) 知徳体のバランスの取れた児童を育み 夢と目標に向かって変革できる学校 (将来の学校像)
----------	------------------------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	○標準学力調査における全国平均を上回る児童が少なく、個に応じた授業や学習への取組ができていない。→個に応じた授業の取組 ○仲間のよさを認め、肯定的な人間関係を育むことができていない児童が多い。しかし、自分から目標を立てて主体的に物事に取り組む児童が少ない。→自分で目標を決めて取り組む ○虫歯治療への意識が低く、自分の健康に関心をもつ児童が少ない。→虫歯の治療率アップ
------------------------------	--

育成を目指す資質・能力	「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に物事に取り組む態度」
-------------	--------------------------------------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策 (こんなことをして達成します)	g 指標 (効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学力	○個に応じた学びの展開による学力の向上	○個に応じた学習の進め方	(貫) ○一人一人の児童が、学びを自分事として捉え、学びに喜びを見出す授業を行う。そのために、単元構成、課題設定、発問の工夫を行う。	○一人1研究授業での授業者の自己評価及び批評箋の肯定的評価	75%						
			○学習フリータイムで、難易度や内容の異なる課題を準備し、取り組む学習形態を工夫するなどして、個の力を伸ばす。	○標準学力調査における全国平均を上回る児童の割合	国 70%算 80%						
** 豊かな心	○夢と希望を共有できる仲間のいる学校	○自他のよさを認める取組	(貫) ○節目の活動において、児童自身に目標を立てて取り組みませ、その経過を積極的・肯定的に評価する。	○自己評価で自身の取組に満足した児童の割合	80%						
			(貫) ○友達のよいところを見つけ、それを掲示する「ありがたの木」の取組を行い、よりよい人間関係を構築させる。	○掲示に記述された児童の割合	100%						
* たくましい体	○自分の健康に関心をもち生活する児童の育成	○外遊びの勧め	○月1回のロング昼休憩を実施し、外遊びを推奨する。	○外遊びをしている児童の割合	80%						
			○縄跳び・持久走などで自己目標を決めさせ、取り組ませる。	○自己評価で自身の取組に満足した児童の割合	70%						
		○虫歯の治療率向上	○正しい歯磨きの方法を身に付けるための歯磨き指導を実施する。 ○懇談会での治療勧告の配付及び呼びかけを実施する。	○処置完了者率							

業務改善	○元気・笑顔・愛情あふれる教職員として働くための環境の整備	○児童と向き合う時間の確保	○水曜日の下校時刻15:10への繰り上げ、下校時刻の厳守	○児童と向き合う時間が確保できていると感じる教職員の割合	90%						
		○退校時刻の自己申告とその厳守									

【k:評価】
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60